

所 属 赤碕町漁業協同組合
氏 名 まえだ りょうま
前田 竜馬 (25歳)
船 名 りゅうほうまる
竜 豊丸 3.7トン
漁業種類 刺網、釣り、潜水、あごまき網



～ゼロからのスタート～

鳥取県では漁業者の高齢化が進む中、赤碕町漁協には若い漁師さんが多い。前田さんもその一人である。

小さい頃から海がそばにあるのが当たり前、遊び場はもっぱら海だった。おやつのスルメを片手に同漁協の寺田勇斗さんとともに釣りに出かけるのが日課だったという。家族は漁師ではなかったが、海が好き、魚が好き、はじめて魚を釣った時の喜びが忘れられなかったということで漁師の道を選んだ。

本格的に船に乗ったのは、高校の時と寺田さんと比べると遅咲き。また、身近に漁業を教えてくれる人もいない、船や網などの道具もないとゼロからのスタートだったが、漁業研修でたくさんのことを教わり、今では一人前に漁師になることができた。

刺網主体で、夏は潜水でアワビ、サザエを採り、あごまき漁船にも乗っている。釣りではイカ、サワラを狙う。漁師は、学ぶことがたくさんあるし、経験や体力が必要とされ大変だけど、新鮮な魚を船の上で食べられるのは漁師だからと笑顔で語った。

～実は…？～

半年前に娘さんが生まれ、パパとなった。前田さんは、物静かで多くを語らずといった方だったが、携帯には娘さんの写真がいっぱい。家ではデレデレなのかもしれない。これからは苦勞をかけながらも支えてくださった奥さんに加え、かわいい娘さんのためによりいっそう漁に励むことだろう。

(文責：西村 美桜)